

---

**magicolor<sup>®</sup> 2430 DL**

**プリンタドライバ  
(Linux)**

**インストールマニュアル**

---

## 登録商標および商標

KONICA MINOLTA および KONICA MINOLTA ロゴは、コニカミノルタホールディングス株式会社の登録商標および商標です。magicolor は、コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社の登録商標および商標です。

本書に記載されているその他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品は Peerless Systems Corporation の Software Developer Kit を使用しています。

Copyright © 2001 Peerless Systems Corporation. All rights reserved.

本製品は Novell, Inc. の NEST Office SDK を使用しています。

Copyright © 1999 Novell, Inc. NEST is a trademark of Novell, Inc. in the United States and other countries.

Adobe 、Adobe ロゴ、PostScript 、PostScript ロゴ、Adobe Acrobat 、Adobe Systems Incorporated （アドビシステムズ社）の商標です。

Microsoft®, Windows®, WindowsNT®, Microsoft® Windows® 95, Microsoft® Windows® 98, Microsoft® Windows® Me, Microsoft® Windows® 2000, および Microsoft® Windows® XP は米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

## GPL(General Public License) について

This Driver is written for Linux, which is written and distributed under the GNU GPL. The printing system CUPS adopted to run on the Linux is published by ESP (Easy Software Products) under the GPL. All source codes that we write must be available to the general public.

## ソフトウェアの所有権について

本プリンタに添付のソフトウェアは著作権により保護されています。本ソフトウェアの著作権は、コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社に帰属しています。いかなる形式または方法においても、またいかなる媒体へもコニカミノルタビジネステクノロジー株式会社の書面による事前の承諾なく、添付のソフトウェアの一部または全部を複製・修正・ネットワーク上などへの掲示・譲渡もしくは複写することはできません。

Copyright © 2004 by KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES, INC. All Rights Reserved.

---

## 著作権について

本書の著作権はコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に帰属します。書面によるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の承諾なく、本書の一部または全部を複写もしくはいかなる媒体への転載、いかなる言語への翻訳をすることはできません。

Copyright © 2004 by KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES, INC.,  
Marunouchi Center Building, 1-6-1 Marunouchi, Chiyoda-ku, Tokyo, 100-0005,  
Japan. All Rights Reserved.



---

# もくじ

---

<b>Linux での使い方</b>	
<b>プリンタドライバの動作環境</b>	<b>2</b>
印刷システムの設定	3
<b>プリンタドライバのインストール</b>	<b>4</b>
デスクトップからのインストール	4
コマンドラインからのインストール	4
<b>プリンタ追加</b>	<b>5</b>
Web Browser からの追加	5
コマンドラインからの追加	7
<b>プリンタドライバをアンインストールする場合</b>	<b>8</b>
<b>プリンタドライバの設定</b>	<b>8</b>
設定ページの表示	8
設定項目	9
Basic Features	9
Color Matching Options	9
General	10
Option Installed	10
Watermark Orientation	10
Watermark Selection	10
Watermark Setting	11
Banners	11
<b>印刷ダイアログの設定</b>	<b>12</b>
KDE 印刷ダイアログ	12
印刷設定ダイアログの表示	12
設定項目	13
印刷ダイアログ	17
印刷設定ダイアログの表示	17
設定項目	18
OpenOffice の場合	20
<b>印刷ジョブの確認</b>	<b>23</b>



# Linux での使い方

# プリンタドライバの動作環境

プリンタドライバのインストールを行う前に、以下の動作環境を確認してください。

CPU	Intel IA-32
OS	Red Hat Linux 8.0 以降（CUPS1.1.15 以降）、SuSE Linux 8.1 以降（CUPS1.1.15 以降）
アプリケーション	OpenOffice 1.0.1 以降、KWord 1.2 以降
コンピュータとプリンタの接続方法	USB 接続、 ネットワーク接続（10Base-T/100Base-TX）
メモリ	OS が推奨する環境以上
ネットワーク	LPR (queue: lp, LP, default, DEFAULT)
	AppSocket/HP JetDirect
ハードディスク 空き容量	256MB 以上



本プリンタドライバは、CUPS1.1.15 以降がインストールされていれば、上記以外の Linux でも動作します。



この章では、Red Hat 8.0 での操作を例に説明しています。



## 印刷システムの設定



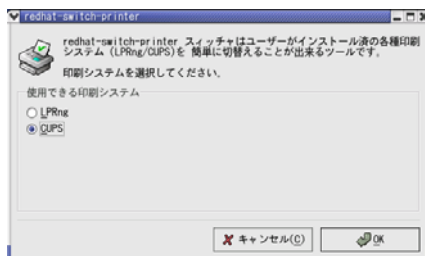
ここでは、Red Hat 8.0 の設定方法を記載しています。Red Hat 9.0 では、この設定は不要です。

- 1 メインメニューから「その他アプリケーション」→「システム設定」→「Printer System Switcher」を選択します。

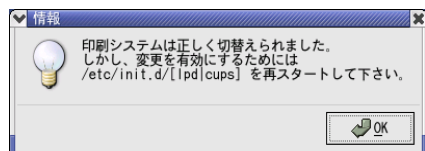


お使いの環境に redhat-switch-printer がインストールされていないときは、別途インストールしてください。

- 2 「CUPS」を選択し、[OK] をクリックします。



- 3 [OK] をクリックします。



- 4 メインメニューから「システムツール」→「Terminal」を選択します。
- 5 “/etc/init.d/cups restart” と入力します。  
(ルート権限が必要です)

# プリンタドライバのインストール



プリンタドライバのインストールをする前に、すべてのアプリケーションを終了させてください。

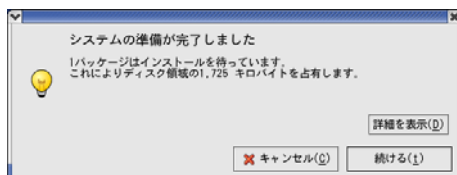
## デスクトップからのインストール

- 1 CD-ROM からプリンタドライバのパッケージをデスクトップにコピーします。
- 2 プリンタドライバのパッケージをダブルクリックします。



ドライバのインストールにはルート権限が必要です。

- 3 [続ける] をクリックします。

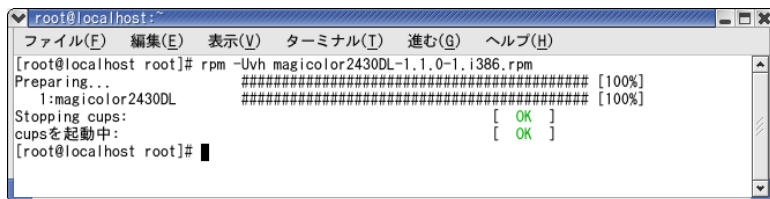


## コマンドラインからのインストール

- 1 CD-ROM からプリンタドライバのパッケージを任意のフォルダにコピーします。
- 2 メインメニューから「システムツール」→「Terminal」を選択します。
- 3 “rpm -Uvh magicolor2430DL-x.x.x.x.i386.rpm” と入力します。



x.x.x.x の部分には、プリンタドライバのバージョン番号が入ります。



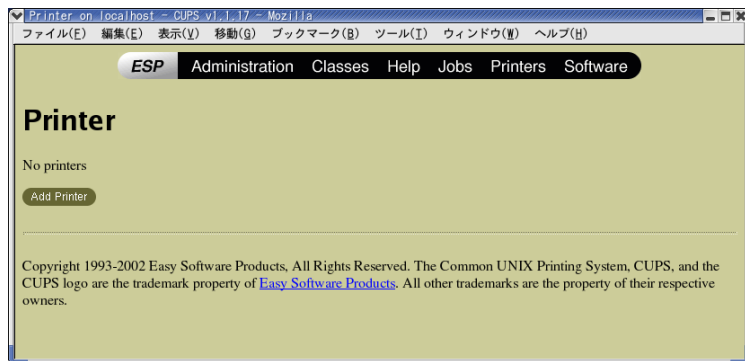
- 4 Terminal を終了します。

# プリンタ追加

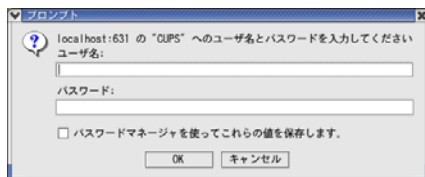
## Web Browser からの追加

- 1 ブラウザを起動します。
- 2 URL に “http://localhost:631” と入力し、[Manage Printers] をクリックします。

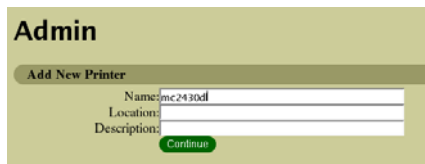
CUPS Administration Web Page が表示されます。



- 3 [Add Printer] をクリックします。  
ポップアップウィンドウが表示されます。



- 4 ルート権限のユーザー名とパスワードを入力して、[OK] をクリックします。
- 5 プリンターの名称、パス、説明を入力して、[Continue] をクリックします。
- 6 デバイスに「AppSocket/HP JetDirect」を選択して、[Continue] をクリックします。

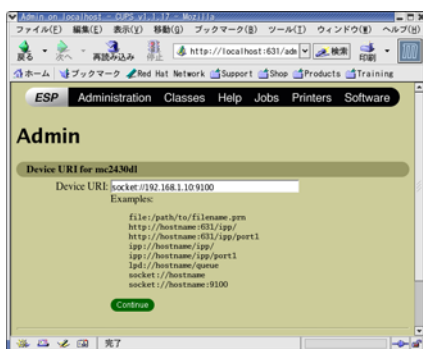


- 7 デバイスの URI を入力して、  
[Continue] をクリックしま  
す。

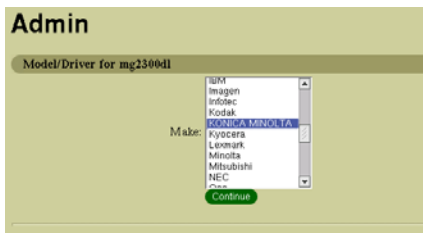


入力例：  
socket://

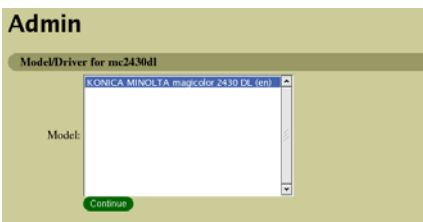
XXX.XXX.XXX.XXX（プ  
リント IP アドレス）  
:9100



- 8 「KONICA MINOLTA」を選  
択して、[Continue] をク  
リックします。



- 9 「KONICA MINOLTA magi-  
color 2430 DL」を選択して、  
[Continue] をクリックしま  
す。



以下のメッセージが表示されます。

## Admin

Printer [mc2430dl](#) has been added successfully.

## コマンドラインからの追加

- 1 メインメニューから「システムツール」→「Terminal」を選択します。
- 2 “/usr/sbin/lpadmin -p [プリンタ名] -E -v [デバイス] -m ppd” と入力します。



入力例：

```
/usr/sbin/lpadmin -p km2430dl -E -v socket://172.16.0.100 -m  
KONICA_MINOLTA/km2430dl.ppd.gz
```

# プリンタドライバをアンインストールする場合

- 1 メインメニューから「システムツール」→「Terminal」を選択します。



ドライバのアンインストールにはルート権限が必要です。

- 2 “rpm -e magicolor2430DL” と入力します。



## プリンタドライバの設定

### 設定ページの表示

- 1 ブラウザを起動します。
- 2 URL に “http://localhost:631” と入力し、[Manage Printers] をクリックします。

設定ツールのプリンタ管理用 Web ページが表示されます。



- 3 [Configure Printer] をクリックします。

プリンタドライバの設定ページが表示されます。



## 設定項目

### Basic Features

項目	設定内容
Color Mode	印刷のカラーモードを選択します。 <b>Color Matching On:</b> プリンタドライバ内部で色変換を行い、モニター上の色合いに近づけて印刷します。 <b>Color Matching Off:</b> プリンタドライバによる色変換を行わずに印刷します。 <b>Grayscale:</b> グレースケールで印刷します。 ・デフォルトの設定は <b>Color Matching On</b> です。
Media Type	用紙タイプを <b>Envelope</b> 、 <b>Glossy</b> 、 <b>Labels</b> 、 <b>Letterhead</b> 、 <b>Plain Paper</b> 、 <b>Postcard</b> 、 <b>Recycled Paper</b> 、 <b>Thick Stock</b> 、 <b>Transparency</b> から選択します。 ・デフォルトの設定は <b>Plain Paper</b> です。
Resolution	解像度を <b>600 × 600 DPI</b> 、 <b>1200 × 600 DPI</b> 、 <b>2400 × 600 DPI</b> から選択します。 ・デフォルトの設定は <b>1200 × 600 DPI</b> です。

### Color Matching Options

項目	設定内容
Rendering Intent	カラーマッチングの設定を選択します。 <b>Perceptual :</b> 写真画像に適したカラーマッチングを行います。 <b>Saturation :</b> ビジネスグラフィックスに適したカラーマッチングを行います。 ・デフォルトの設定は <b>Saturation</b> です。

## General

項目	設定内容
Duplex Printing	両面印刷の機能を <b>Long Side</b> 、 <b>None</b> 、 <b>Short Side</b> から選択します。 ・ デフォルトの設定は <b>None</b> です。
Paper Size	用紙のサイズを選択します。 不定形サイズは選択できません。
Paper Source	給紙元を <b>Printer Auto Select</b> 、 <b>Tray 1 (Multipurpose)</b> 、 <b>Tray 2</b> 、 <b>Auto</b> から選択します。 ・ デフォルトの設定は <b>Printer Auto Select</b> です。 ・ <b>Tray 2</b> は、Administration Web ページで設定されている時のみ有効です。

## Option Installed

項目	設定内容
Duplex Unit	プリンタにオプションの両面ユニットを装着しているときは、 <b>Installed</b> を選択します。 ・ デフォルトの設定は <b>Not Installed</b> です。
Optional Trays	プリンタにオプションの給紙トレイを装着しているときは、 <b>Tray 2</b> を選択します。 ・ デフォルトの設定は <b>Not Installed</b> です。

## Watermark Orientation

項目	設定内容
Watermark Orientation	透かしの方向を <b>Portrait</b> 、 <b>Landscape</b> から選択します。 ・ デフォルトの設定は <b>Portrait</b> です。

## Watermark Selection

項目	設定内容
Watermark Overlay	透かしの機能を <b>None</b> 、 <b>Overlay</b> 、 <b>Watermark</b> から選択します。 ・ デフォルトの設定は <b>None</b> です。



## Watermark Setting

項目	設定内容
Watermark Color	透かしの色を <b>Black</b> 、 <b>Blue</b> 、 <b>Cyan</b> 、 <b>Green</b> 、 <b>Magenta</b> 、 <b>Red</b> から選択します。 ・デフォルトの設定は <b>Black</b> です。
Watermark Font	透かしのフォントを <b>Bookman Light</b> 、 <b>Courier</b> 、 <b>Helvetica</b> 、 <b>Times Roman</b> から選択します。 ・デフォルトの設定は <b>Bookman Light</b> です。
Watermark Intensity	透かしの濃さを 1 ～ 7 で選択します。 ・デフォルトの設定は 4 です。
WatermarkSize	透かしの文字サイズを <b>24 Point</b> 、 <b>30 Point</b> 、 <b>36 Point</b> 、 <b>42 Point</b> 、 <b>48 Point</b> 、 <b>54 Point</b> 、 <b>60 Point</b> 、 <b>66 Point</b> 、 <b>72 Point</b> 、 <b>78 Point</b> 、 <b>84 Point</b> 、 <b>90 Point</b> から選択します。 ・デフォルトの設定は <b>48 Point</b> です。
Watermark Text	透かしの文字を <b>CONFIDENTIAL</b> 、 <b>COPY</b> 、 <b>DO NOT COPY</b> 、 <b>DRAFT</b> 、 <b>FINAL</b> 、 <b>PROOF</b> 、 <b>TOP SECRET</b> から選択します。 ・デフォルトの設定は <b>CONFIDENTIAL</b> です。

## Banners

項目	設定内容
Starting Banner	開始バナーを <b>none</b> 、 <b>classified</b> 、 <b>confidential</b> 、 <b>secret</b> 、 <b>standard</b> 、 <b>topsecret</b> 、 <b>unclassified</b> から選択します。 ・デフォルトの設定は <b>none</b> です。
Ending Banner	終了バナーを <b>none</b> 、 <b>classified</b> 、 <b>confidential</b> 、 <b>secret</b> 、 <b>standard</b> 、 <b>topsecret</b> 、 <b>unclassified</b> から選択します。 ・デフォルトの設定は <b>none</b> です。

# 印刷ダイアログの設定

アプリケーションソフトウェアで「ファイル」メニューから「プリント ...」または「印刷 ...」を選択したときに表示されます。

アプリケーションによって、印刷ダイアログおよび印刷設定ダイアログの内容が異なります。

## KDE 印刷ダイアログ

KDE アプリケーションの場合、KDE 印刷ダイアログが表示されます。

### 印刷設定ダイアログの表示

- 1 印刷ダイアログの「プロパティ」をクリックします。



- 2 mc2430DL の設定ダイアログが表示されます。



- 3 必要に応じて各項目を設定し、「OK」をクリックします。  
印刷ダイアログに戻ります。

## 設定項目

タブ	設定内容
一般	用紙サイズ、用紙タイプ、給紙元、印刷の向き、両面印刷、バナー、一枚当りのページ枚数を設定します。
ドライバ設定	ドライバの設定を行います。
フィルター	このプリンタドライバでは使用しません。

### 一般タブ

項目	設定内容
用紙サイズ *1	用紙サイズを選択します。アプリケーションの設定がある場合は、その設定が優先されます。
用紙タイプ	用紙タイプを封筒、光沢、ラベル、Letterhead、プレーン用紙、はがき、Recycled Paper、Thick Stock、透明から選択します。
給紙元 *2	給紙元を Printer Auto Select、Tray 1 (Multipurpose)、トレイ 2、自動から選択します。 ・デフォルトの設定は Tray 1 (Multipurpose) です。
方向	ここでは設定できません。
両面印刷 *3	両面印刷の設定をなし、長方向、短方向から選択します。
バナー	バナーの設定を開始、終了それぞれ none、classified、confidential、secret、standard、topsecret、unclassified から選択します。 ・デフォルトの設定は none です。
1 枚当りページ数	1 枚当りのページ数を 1、2、4 から選択します。

\*1 Red Hat 8 の場合、アプリケーション側での設定が優先されます。  
Red Hat 9 の場合、ここでは設定できません。  
アプリケーション側で設定してください。

\*2 CUPS 設定ツールの Administration Web ページの「Option Installed」で Optional Tray が「Tray 2」に設定されている場合のみ有効です。

\*3 CUPS 設定ツールの Administration Web ページの「Option Installed」で Duplex Unit が「Installed」に設定されている場合のみ有効です。

## ドライバ設定タブ

項目		設定内容
Basic Features	色モード	<p>印刷のカラーモードを選択します。</p> <p><b>Color Matching On:</b> プリンタドライバ内部で色変換を行い、モニター上の色合いに近づけて印刷します。</p> <p><b>Color Matching Off:</b> プリンタドライバによる色変換を行わずに印刷します。</p> <p><b>グレースケール:</b> グレースケールで印刷します。</p> <p>・デフォルトの設定は <b>Color Matching On</b> です。</p>
	メディアタイプ	<p>用紙タイプを封筒、光沢、ラベル、Letterhead、プレーン用紙、はがき、Recycled Paper、Thick Stock、透明から選択します。</p> <p>・デフォルトの設定は <b>プレーン用紙</b> です。</p>
	解像度	<p>解像度を 600 × 600 DPI、1200 × 600 DPI、2400 × 600 DPI から選択します。</p> <p>・デフォルトの設定は <b>1200 × 600 DPI</b> です。</p>
Color Matching Option	Rendering Intent	<p>カラーマッチングの設定を選択します。</p> <p><b>Perceptual:</b> 写真画像に適したカラーマッチングを行います。</p> <p><b>Saturation:</b> ビジネスグラフィックスに適したカラーマッチングを行います。</p> <p>・デフォルトの設定は <b>Saturation</b> です。</p>

項目		設定内容
一般	両面印刷 *3	両面印刷の機能を <b>Long Side</b> 、なし、 <b>Short Side</b> から選択します。 ・デフォルトの設定はなしです。
	Paper Size*1	用紙のサイズを選択します。不定形サイズは選択できません。アプリケーションの設定がある場合は、その設定が優先されます。
	用紙ソース *2	給紙元を <b>Printer Auto Select</b> 、 <b>Tray 1 (Multipurpose)</b> 、 <b>トレイ 2</b> 、 <b>自動</b> から選択します。 ・デフォルトの設定は <b>Tray 1 (Multipurpose)</b> です。
Installable Options	Optional Duplex Unit	ここでは設定できません。 CUPS 設定ツールの Administration Web ページで設定してください。
	Optional Trays	
Watermark Orientation	Watermark Orientation	透かしの方向を <b>縦長</b> 、 <b>横長</b> から選択します。 ・デフォルトの設定は <b>縦長</b> です。
Watermark Selection	Watermark Overlay	透かしの機能をなし、 <b>オーバーレイ</b> 、 <b>ウォーターマーク</b> から選択します。 ・デフォルトの設定はなしです。
Watermark Setting	ウォーターマーク色	透かしの色を <b>Black</b> 、 <b>青</b> 、 <b>Cyan</b> 、 <b>緑</b> 、 <b>Magenta</b> 、 <b>赤</b> から選択します。 ・デフォルトの設定は <b>Black</b> です。
	ウォーターマークフォント	透かしのフォントを <b>Bookman Light</b> 、 <b>Courier</b> 、 <b>Helvetica</b> 、 <b>Times Roman</b> から選択します。 ・デフォルトの設定は <b>Bookman Light</b> です。
	ウォーターマーク強度	透かしの濃さを 1 ～ 7 で選択します。 ・デフォルトの設定は 4 です。

項目		設定内容
Watermark Setting	ウォーターマークサイズ	透かしの文字サイズを <b>24 Point</b> 、 <b>30 Point</b> 、 <b>36 Point</b> 、 <b>42 Point</b> 、 <b>48 Point</b> 、 <b>54 Point</b> 、 <b>60 Point</b> 、 <b>66 Point</b> 、 <b>72 Point</b> 、 <b>78 Point</b> 、 <b>84 Point</b> 、 <b>90 Point</b> から選択します。 ・デフォルトの設定は <b>48 Point</b> です。
	テキストにウォーターマーク	透かしの文字を <b>CONFIDENTIAL</b> 、 <b>COPY</b> 、 <b>DO NOT COPY</b> 、 <b>DRAFT</b> 、 <b>FINAL</b> 、 <b>PROOF</b> 、 <b>TOP SECRET</b> から選択します。 ・デフォルトの設定は <b>CONFIDENTIAL</b> です。

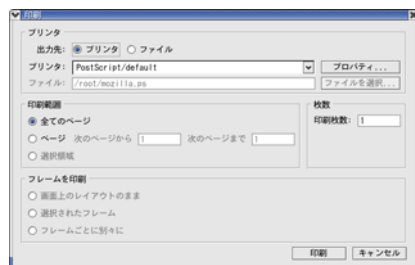
- \*1 Red Hat 8 の場合、アプリケーション側での設定が優先されます。  
Red Hat 9 の場合、ここでは設定できません。  
アプリケーション側で設定してください。
- \*2 CUPS 設定ツールの Administration Web ページの「Option Installed」で Optional Tray が「Tray 2」に設定されている場合のみ有効です。
- \*3 CUPS 設定ツールの Administration Web ページの「Option Installed」で Duplex Unit が「Installed」に設定されている場合のみ有効です。

## 印刷ダイアログ

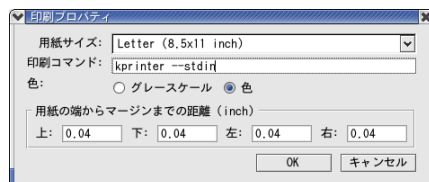
KDE アプリケーション以外の場合、かつ Open Office 以外の場合、下記の印刷ダイアログが表示されます。

### 印刷設定ダイアログの表示

- 1 印刷ダイアログの「プロパティ」をクリックします。



- 2 印刷プロパティダイアログが表示されます。



- 3 印刷コマンドの入力欄に“kprinter --stdin”と入力し、[OK] をクリックします。  
印刷ダイアログに戻ります。
- 4 印刷ダイアログで「印刷」をクリックすると、kprinter ダイアログが表示されます。
- 5 kprinter ダイアログの「プロパティ」をクリックします。



- 6 mc2430DL の設定ダイアログが表示されます。



- 7 [OK] をクリックすると印刷されます。



各種設定について詳しくは、page 13 をご参照ください。

## 設定項目

タブ	設定内容
一般	用紙サイズ、用紙タイプ、給紙元、印刷の向き、両面印刷、バナー、一枚当りのページ枚数を設定します。
画像	このプリンタドライバでは使用しません。
テキスト	このプリンタドライバでは使用しません。
HP-GL/2	このプリンタドライバでは使用しません。
ドライバ設定	ドライバの設定を行います。
フィルター	このプリンタドライバでは使用しません。



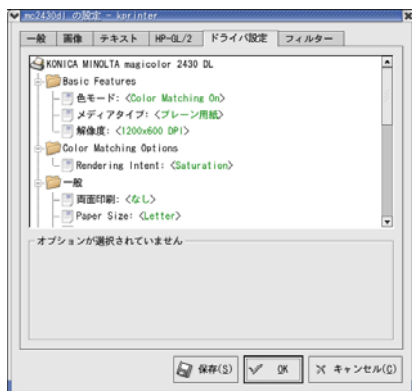
## 一般タブ

用紙サイズ、用紙タイプ、給紙元、印刷の向き、両面印刷、バナー、一枚当りのページ枚数を設定します。



## ドライバ設定タブ

ドライバの設定を行います。



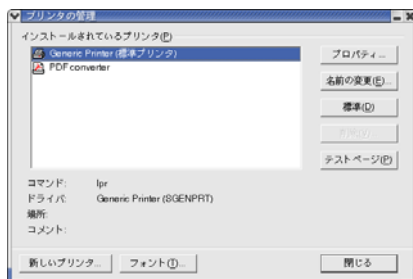
## OpenOffice の場合



下記は、Red Hat 8 上で OpenOffice 1.0.1 を使用した場合の手順です。  
お使いの OS のバージョンによっては下記の手順と操作が異なる場合があります。

- 1 メインメニューから「オフィス」→「OpenOffice.org のプリンター設定」を選択します。

プリンタの管理ダイアログが表示されます。



- 2 「新しいプリンタ」をクリックします。

プリンタの追加ダイアログが表示されます。



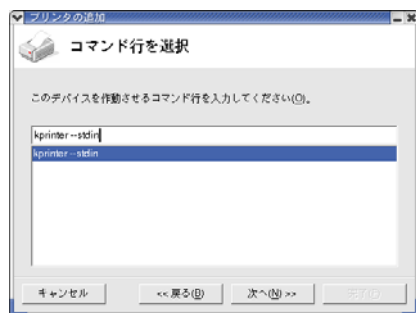
- 3 「プリンタの追加」が選択されていることを確認して、「次へ」をクリックします。

プリンタの選択ダイアログが表示されます。



- 4 “Generic Printer” を選択して、「次へ」をクリックします。

- 5 コマンドラインに“kprinter --stdin”と入力して、[次へ]をクリックします。



- 6 プリンタ名を変更します。



- 7 [完了] をクリックします。プリンタの管理ダイアログに戻ります。
- 8 [閉じる] をクリックします。
- 9 メインメニューから「オフィス」→「OpenOffice.org Writer」を選択します。
- 10 OpenOffice のメニューから [印刷] をクリックします。  
印刷ダイアログが表示されます。



- 11 OpenOffice .org のプリンター設定で登録したプリンタの名前を選択します。
- 12 [OK] をクリックします。  
kprinter ダイアログが表示されます。

13 プロパティをクリックし、必要に応じて用紙の設定を行います。



用紙の設定を行う場合、「現在の印刷システム」で「CUPS (Common Unix Print System)」を選択している必要があります。

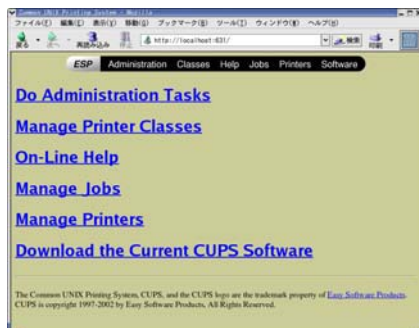


# 印刷ジョブの確認

ブラウザからプリントジョブを確認することができます。

- 1 ブラウザを起動します。
- 2 URL に “http://localhost:631” と入力します。

CUPS Administration Web  
Page が表示されます。



- 3 [Manage Jobs] をクリックします。

現在の有効なジョブが表示  
されます。



印刷を終了したジョ  
ブを確認するときは、  
[Show Complete Jobs]  
をクリックします。

